

さざわ保育園 2025 年度 保育所としての自己点検・自己評価

A:大変良い
B:良い
C:一部検討を要する
D:改善を要する

2025年3月27日

項目	内容		評価	意見・分析・考察・対策など	
保育目標について	①	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	A	一人ひとりの発達過程に応じて、集団のクラス保育として、各年齢クラス毎の重点目標、0.1.2歳児は個別計画としても個別の重点目標を設定している。施設の保育目標、環境など、また子育て世帯の流出の多い住宅地域であり、公園が多く、町会との連携などの地域の特性をいかせるよう目標設定をしている。目標についての評価を毎月・毎年度末に行い、翌月・次年度にいかしている。全職員での共有や検討に対話の機会不足・時間不足が課題。記録など書面を基に閲覧だけでなく、伝言や協議の場も必要である。	
	②	目標は、各施設や地域の特性をいかしているか。	B		
	③	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	B		
	④	目標は、前年度の実省をいかしているか。	A		
	⑤	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A		
保育について	①	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	B	保育所保育指針の発達過程を基に、園児一人ひとりの現行の発達過程を捉え、指導計画を立案している。また、現行の発達過程に沿った保育所保育指針の援助・支援を行っている。保育についての評価を毎週・毎月・毎年度末に行い、翌週・翌月・次年度にいかしている。教材選びや設定、保育内容について、そのなかの様々な工夫している点など、実践の中身や振り返りをもつ職員間や保護者と伝い合いが出来るよう努めたい。	
	②	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	A		
	③	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B		
	④	素材・用具を適正に活用しているか。	A		
	⑤	評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	A		
日時程	①	一日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。	A	集団と個の状況に適宜対応している	
行事について	①	行事の種類や実施回数は適切か。	B	コロナ禍行事の変更点(会食は無し、分散するように保育参加期間の延長)について、話し合い継続して、見直した点あり。行事内容や時間帯など臨機応変に対応する。	
	②	行事のねらいを計画や実施に十分いかしているか。	B		
	③	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	B		
	④	計画・実践・評価・改善の体制をとっているか。	B		
	⑤	保護者の願いや意見を取り入れているか。	B		
経営・組織	分掌・体制	①	能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	職員間で分担体制をとり、報告・連絡・相談をしながら協働できている。行事や非日常的な分掌・体制について、業務が多くなることで、更に意識して報告・連絡・相談をしながら合理性も図りたい。
		②	業務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	B	
		③	職員の配置は適材・適所か。	B	
		④	係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
	運営	①	各種会議を適切かつ効率的にすすめているか。	B	事前の次第作成、記録掲示、書面会議など効率化、周知化を図った。保育内容・個別ケースなど、協議内容が対話・対面でない点も難しい点も多い点は注意して更に見直しは必要である。
		②	職員相互がそれぞれ全体的立立場、を理解し、協力や助言を惜しむことなく、施設の運営に関わっているか。	B	
		③	打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	B	
	年齢別・クラス運営	①	年齢別クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	B	全体の保育計画に基づき、クラス毎の年間計画・月間計画・週案・日案、0・1・2歳児は個別計画を立案して、保育目標を設定している。クラス内や同フロア内で、話し合いながら行っている。計画立案・保育目標の設定の周期を長期と短期に整理していく予定。 ⑥評価、資料(諸記録)の集積については時間をどのようにつくるか課題がある。
		②	年齢別クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	B	
		③	年齢別クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	B	
		④	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
		⑤	意義や趣旨を理解したチーム保育をいこなっているか。	B	
		⑥	評価、資料(諸記録)を集積しているか。	B	
	安全・保健・指導	①	年齢別・クラス運営にいかされるような具体的保健対策を講じているか。	B	避難訓練計画・保健計画・保育安全計画に基づき実施している。各種計画は職員間の周知および、毎年見直しを図り、計画に基づくマニュアルやチェックリストも適宜見直しや策定に努める。保護者への啓発はポスター掲示、たよりなどを活用する。
②		避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	B		
③		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B		
④		乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	A		

項目		内容		評価	意見・分析・考察・対策など	
研究・研修	園内研究・研修	①	研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	B	オンラインが増えたため、受講や参加の機会は多くなった。今年度の小児救命講習のように、職員のなるべく多くが同時参加できる実践型の園内研修をもっと実施したいが、機会が取れず課題である。年1度の外部講師依頼は最低限計画するように努める。	
		②	園内研修の計画・運営は適切か。	B		
		③	研究の成果を日常の保育にいかし、乳幼児の育ちに反映されているか。	B		
		④	研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか。	B		
	園外研究・研修	①	各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	B	園外研修報告を兼ねて、園内研修として、園に還元できるようにしたいが、機会が取れず課題である。	
		②	各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	B		
つ情報てに		①	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に行っているか。	B	個人情報管理は厳重注意をはらっている。各表簿の保管・取扱い、公文書の取扱い処理は園長・主任が担当している。	
		②	公文書收受、発送、処理を適正に行っているか。	A		
		③	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理をしているか。	B		
施設・設備		①	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	B	築10年を経過して、特に木製部分劣化の設備遊具など危険ヶ所の発生頻度が増えている。点検表の見直しも検討する。点検や整備後の報告を細目にする。不審者対応は出入口のセキュリティ・防犯カメラ設置・110番通報装置を備えている。	
		②	遊具・用具等を、活用しやすいように整備・保管しているか。	B		
		③	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	B		
		④	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	B		
出納・経理		①	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	B	経理基準に基づき、経理システムによる経理処理、および、月毎決算の監査を経理事務所への業務委託している。	
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	①	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	A	市内園児サッカー交流や市内私立園の年齢クラス別保育士交流がコロナ禍中止から再開された。園児同士の交流、保育の施設間交流・連携に繋がっている。今後も積極的に参加をして、保育の地域連携を強化したい。	
		②	他施設等の幼児児童生徒と触れあう中で、乳幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことが出来るような配慮や援助を行っているか。	B		
		③	指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B		
		④	参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。	B		
		⑤	日常に情報を交換し、それを交流活動にいかしているか。	B		
	家庭との連携・地域社会	①	保護者等を対象とした参観時間を制限せず、参観日等を設定しているか。	B	0・1・2歳児の保育参加について、1日の参加家庭数を減らして、期間を2ヶ月間から3ヶ月間に延長した。更に保護者が参加しやすいように、対策を検討していく。	
		②	保育体験を積極的に受け入れているか。	B		
		③	保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	B		
		④	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B		
		⑤	地域のニーズ、情報を把握し、それを交流活動にいかしているか。	B		
	子育て支援の推進	①	地域の子育て支援拠点として、園庭や保育室等を開放しているか。	B	日常的に保護者との対話、聴く姿勢を心がけている。園見学、行事での開放、保育参加、懇談会において、子育て相談や保護者の育児学習の機会ともなるように、意識していく。クラス懇談会欠席保護者、保育参加欠席保護者へのフォローの不足のないよう注意したい。	
		②	地域に住む子供どうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	B		
		③	「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	B		
		④	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	B		
		⑤	医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	B		
	情報の発信	①	保育所だより・クラス通信、掲示板等で施設の情報を発信しているか。	A	活動写真を多く掲示するようにした。保護者に伝わりやすく好評なので継続する。	
		②	行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設に対して周知しているか。	A		
	評価		①	自己点検・評価を実施して、公表しているか。	B	全保育士の各自自己点検・自己評価を実施して、その集計および意見・分析・考察・対策などについて協議している。結果を保育所の自己点検・自己評価としてまとめて公表する。
			②	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	B	